

科目	都市計画 (Urban Planning)		
担当教員	橋本 涉一 教授		
対象学年等	都市工学専攻・1年・前期・選択・2単位		
学習・教育目標	A4-AS4(100%)	JABEE基準1(1)	(d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	都市の歴史的成立過程について把握し，都市計画法・建築基準法を学ぶことにより，我が国の都市計画の政策，動向について理解する．都市計画による実践例を学び，現代都市のかかえる課題および将来への計画方針，手法について理解を深める．		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-AS4】都市の歴史的発展が理解できる．		都市の歴史的発展が理解できているか，中間試験で評価する．
2	【A4-AS4】都市計画区域・区域区分・地域地区・用途地域が理解できる．		都市計画区域・区域区分・地域地区・用途地域が理解できているか，レポートおよび中間試験で評価する．
3	【A4-AS4】都市形成と交通体系との関係が理解できる．		都市形成と交通体系との関係が理解できているか，定期試験で評価する．
4	【A4-AS4】市街地の面的整備が理解できる．		市街地の面的整備が理解できているか，定期試験で評価する．
5	【A4-AS4】公共空間・環境計画・防災計画・景観整備が理解できる．		公共空間・環境計画・防災計画・景観整備が理解できているか，レポートおよび定期試験で評価する．
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は，試験85% レポート15% として評価する．試験成績は中間試験と定期試験の平均とする．100点満点で60点以上を合格とする．		
テキスト	地域・都市計画総論，石井一郎・湯沢昭他（鹿島出版会） 授業時配布のプリント		
参考書	都市計画[第2版]，樫木武(森北出版) 都市計画教科書第三版，都市計画教育研究会(彰国社) 最新都市計画[第3版]，石井一郎・湯沢昭他(森北出版) 図説都市地域計画，青山吉隆(丸善) 都市計画用語辞典，都市計画用語研究会(ぎょうせい)		
関連科目	都市システム工学，都市環境工学，都市交通計画学，交通システム工学，交通計画		
履修上の注意事項			

授業計画 1 (都市計画)		
回	テーマ	内容(目標, 準備など)
1	都市の歴史	海外, 国内の古代から現代までの都市形成の歴史について解説する。
2	都市の形成	海外, 国内主要都市形成の特色について解説する。
3	都市計画区域	都市計画区域, 準都市計画区域について解説する。
4	区域区分	市街化区域, 市街化調整区域について解説する。
5	用途地域	用途地域と建築規制の関係について解説する。
6	地域地区(1)	土地利用と地域地区制度について解説する。
7	地域地区(2)	土地利用と地域地区制度について解説する。
8	中間試験	第1～7回の講義内容を試験範囲として中間試験を行う。
9	市街地の面整備(1)	土地区画整理事業について解説する。
10	市街地の面整備(2)	市街地再開発事業について解説する。
11	地区計画	地区計画の計画, 効果について解説する。
12	都市の交通体系	都市形成と交通体系との関係について解説する。
13	地区交通計画	地域内の道路交通路の整備について解説する。
14	オープンスペース, 都市公園, 環境, 防災	都市内のオープンスペース, 環境計画, 環境アセスメント, 防災計画について解説する。
15	都市の景観	都市の景観形成, 評価について解説する。
備考	本科目の修得には, 30 時間の授業の受講と 60 時間の自己学習が必要である。前期中間試験および前期定期試験を実施する。	